

発行日 2023年10月16日 (月)

八王子学園八王子中学校・高校学校 広報誌
〒193-0931 東京都八王子市台町4-35-1
TEL. 042-623-3461(代) FAX.042-626-5646URL. <https://www.hachioji.ed.jp>
E-mail. info@hachioji.ed.jp

● 公式Instagram

行事や学校生活など
八王子学園に関する
様々な情報を発信しています。

鈴懸

【Suzukake】

〈中高クラブ活動の記録①〉

高校吹奏楽部

● 第63回東京都高等学校吹奏楽コンクール

A組(55名) 金賞 東京都大会出場権獲得

B組(35名) 金賞 最優秀賞

C組(20名) 金賞 最優秀賞



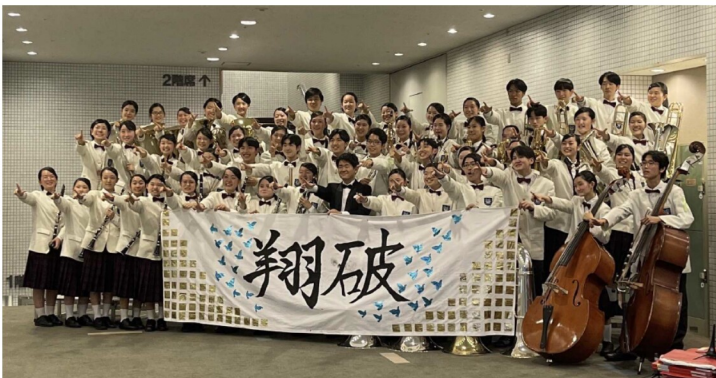
● 第36回全日本マーチングコンテスト東京都大会

(高等学校以上の部・コンテスト部門)

金賞受賞

● 第63回東京都吹奏楽コンクール(高等学校の部)

出場予定



中学吹奏楽部

● 第63回東京都中学校吹奏楽コンクール東日本部門

銀賞受賞

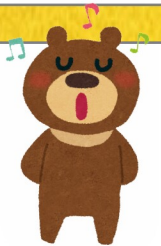


高校コーラス部

● 第90回NHK全国学校音楽コンクール

東京都コンクール予選

金賞受賞



高校ボランティア部

● 高校生ボランティア・アワード2023

ボランティア・アワード表彰



高校生 VOLUNTEER AWARD 2023



中高クラブ活動の記録②

高校水泳部

●インターハイ

8月17日～20日 北海道立野幌総合運動公園水泳プールにて

【個人】

- (3-14) 鈴木莉緒 50m自由形3位 100m自由形2位
 (3-7) 伊藤ななみ 100m背泳ぎ6位 200m背泳ぎ5位
 (3-9) 澤 響花 100m背泳ぎ4位
 (3-9) 内藤花音 100mバタフライ4位
 (1-14) 佐藤琴美 200m平泳ぎ6位



【女子リレー】

- 女子4×100mフリーリレー 6位 (3-14) 鈴木莉緒, (3-9) 内藤花音,
 (1-12) 太田煌, (3-9) 澤 響花
 女子4×100mメドレーリレー 3位 (3-9) 澤 響花, (1-14) 佐藤琴美,
 (3-9) 内藤花音, (3-14) 鈴木莉緒



高校陸上競技部

●全国高校総体 陸上競技

北海道厚別公園競技場・8/2～6にて

女子三段跳 2位 12m48

(3-10) 中村咲良



高校男子バスケットボール部

●令和5年全国総合体育大会 バスケットボール競技大会

北海きたえーる 7/25～7/30

1回戦 シード

2回戦 VS鳥取城北 60-49勝利

3回戦 VS東山 58-74敗退

ベスト16という結果で大会を終えました。



高校女子バスケットボール部

●令和4年度東京都U18リーグAブロック

優勝

●令和5年度東京都女子高体連夏季大会Rブロック

優勝



たくさんの受賞
おめでとうございます！



中学校行事



<1年生> 八王子博物館

9月20日(水) 実施



台風で延期されていた学年行事「八王子博物館見学」を9月20日(水)に実施することができました。生徒たちは配布されたワークシートを手に、高尾山の自然や千人同心など八王子に関わる様々な展示物や資料を見て回りました。体験コーナーでは車人形を実際に動かしてみたり、高織による織物の実演を見学することができました。学園祭での発表に向けて調べ学習をした八王子について、より具体的に学ぶ機会となったのではないのでしょうか。



<2年生> プラネタリウム

9月7日(木) 実施

コニカミノルタサイエンスドーム(八王子子ども科学館)を訪問し、展示の見学や、プラネタリウムの鑑賞を行いました。体験型の展示も多く、生徒たちは楽しみながら見学に取り組むことができました。

また当日はちょうどH2Aロケットの打ち上げが行われていたということもあり、プラネタリウムの解説に熱心に聞き入っている生徒も多かったように思います。



<3年生> 海外留学生との交流会

8月24日(木) 実施



オーストラリア研修の代替行事として、8/24(木)に留学生との交流会を実施しました。インド、ブラジル、パキスタン、バングラデシュなど、様々な国から日本に勉強しに来ている、15人の留学生と、英語を使って1日交流をするというものです。交流会の最後に、1日の活動を振り返りながらポスターを作成して、それぞれ、留学生とどのような交流を行ったのか、そして、その交流から何を学んだのかを英語で発表して終了となりました。



特進クラス大学セミナー 高校1年生

2023年7月20日(木)、高校1学年の特進・特選クラスを対象に「知的探究心・自ら学ぶ力を身につける」ことを目的として、大学の先生方による講演・模擬授業を受講する大学セミナーを実施しました。

国公立・私立の様々な大学から、文系・理系幅広い専門分野の先生方に来校いただき、将来を見据えた最先端の内容の講義をしていただきました。生徒たちも熱心に受講しており、実りの多いセミナーとなりました。

■全体講演

東京農工大学工学部電気電子工学科・知能情報システム工学科 上野智雄先生
『なくては困るスマートフォン これを支えるすごい技術～使う人も作る人も～』

■模擬授業（分科会）

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| ●千葉大学 文学部 田草川みずき先生 | 『「文学」を形成する一テキストと版本』 |
| ●一橋大学 法学部 クォン・ヨンソク先生 | 『＜文化(ポップカルチャー)＞から見た日韓関係』 |
| ●中央大学 国際情報学部 飯尾淳先生 | 『データ・サイエンスの基礎』 |
| ●東京工業大学 生命理工学研究科 長田俊哉先生 | 『体臭は体からのメッセージ』 |
| ●東京薬科大学 生命科学部 福田敏史先生 | 『「こころ」は科学できるか?』 |



高校卒業生の記念品紹介

令和4年度卒業生

令和4年度八王子高校卒業生から卒業記念品として、すべてのHR教室に遮光カーテンが寄贈されました。日々の授業や生活において活用されていることと思います。ご寄贈ありがとうございました。



ありがとう
ございました



贈
令和四年度高校卒業生一同
の刺繍





高校球技大会

2023年 9月7日 - 9日

先輩達が引退して、私達が主となって大きな行事を運営させていただくことへのプレッシャーもありましたが、生徒会メンバーや協力していただいた先生方、部活動のおかげで無事、終えることができました。大変なこともありましたが、みなさんの思い出に残る球技大会だったうれしいです。

体育系長 高校2年3組 田中智香子



令和5年度 高校球技大会 試合結果				
競技名	学年	1位	2位	3位
男子サッカー	1年	6A	14A	9A
	2年	14A	9	10
	3年	12B	4A	11
女子ドッジボール	1年	11	5	3
	2年	10	14	4
	3年	12	6	1
男子卓球	1年	4A	13	2B
	2年	4A	7	1A
	3年	9	1A	7
女子卓球	1年	5	9	13B
	2年	8A	2	11
	3年	8A	9	8B
男子バスケットボール	1年	14A	11B	12
	2年	14	4B	11
	3年	12B	7	12A
女子バスケットボール	1年	12A	11	7B
	2年	7	14	3
	3年	12	2	1
男子バレーボール	1年	3	12	10
	2年	7A	12B	3
	3年	2	1	12
女子バレーボール	1年	7	12A	13
	2年	10	11A	5
	3年	3A	6A	2
総合順位	1位	2位	3位	
	赤団	緑団	青団	

八学祭

2023年 9月23日・24日

HACHIGAKU
FESTIVAL
2023

皆さん八学祭お疲れ様でした。今年度は模擬店の調理が可能になったり、昨年度よりも多くの方々にご入場頂けたりと、活気のある八学祭になったと思います。このような八学祭が開催できたのは、皆様のご理解とご協力があったお蔭です。本当にありがとうございました。来年度も引き続きよろしくお願い致します。

学芸系長 高校2年9組 勝又 未来





【ある先生の横顔】

どうして先生になろうと思われたのですか？

父親が地理の先生だったので、身近に教員という仕事を感じていたことが大きいですね。あとはずっとラグビーをやっていて、首の頸椎が潰れてドクターストップがかかってしまったのですが、部活の顧問として続けられるかなと思っていたこともあります。

ラグビーを始めたきっかけというのは何かあるんですかね？

小さな頃はけっこう弱虫で（笑）父親がみかねて、そういう荒々しいスポーツをやらせないかと男として駄目になると思ったらしく、物心がつく前からラグビースクールに入れられたという感じです。

スパルタですね！でもそれだけ続けられてきたということはやりがいを感じていたということですか？

そうですね。僕はすごく小さい部類に入っちゃうので、相手のチームの選手からよくターゲットに狙われてて。それを逆に僕が倒して相手に屈辱を味わわせるっていう（笑）相手は舐めてくるので、それを倒すのが楽しかったというのはありますね。体が小さいからとか弱いからとか、そういうのは理由にさせないというか。そういう精神はラグビーで身についたかもしれないですね。生徒も「僕はもともと記憶力がないから」とか「勉強ができないから」と決めつけてしまう子が多いんですが、体は小さくても大きな選手を倒せるという事を自分で経験したんで、それは言い訳にならないよということはおく生徒に言っています。

なるほど～！先生をやる上で励みになる一言ですね。本校の生徒を教えていてどう感じますか？

優秀だし、育ちがいいなと思います。ずる賢く考える子はあんまりなくて、常識的な生徒が多いと感じます。

いままでどのあたりで先生をされていたのですか？

色々ですね。最初に勤務した学校は、学校に行けなくなってしまったり、進学できない子達が集まっているような学校で、勉強よりも、僕は部活をするためにここに来ているんです！みたいな子達ばかりの学校にいたこともありますし、スポーツクラスを担当していたこともありますし、前任校はキリスト教の学校で小中高一貫でしたし…。様々ですね。

本当に色々な所を経験されていますね。英語を教える醍醐味というか、教科の魅力はどんなところですか？

誤解される方が多いんですけど、英語ってセンスがないとできないと思っているかもしれないけど、逆に僕は、英語って誰でも力が付けられるというか、どんな子達でもやれば力がつく教科だと思っています。ラグビーと一緒に、ひたむきに練習していれば、やり方さえ間違えなければ絶対上手くなるというところがあるので、得意な教科がない人にはお勧めの教科だと思います。受験でも役にたつし、将来的に仕事にも役立つと思うので、一番手取り早く得意科目にできる教科だと僕は思っています。

他の先生から、齋藤万先生は不思議な方だと聞いていますが？

そうなんですか？へ～…何ですかね？僕は大学を卒業してからすぐに教員になったわけじゃなくて、民間の企業で営業マンをしていて、その後NPOに行き、そこが民間の国際交流の団体なので、TOEFL試験の広報を担当していました。そこら辺で違和感を感じられたのかもしれませんね（笑）

確かに！教員になったのは大学を卒業してからかなり経ってからなんですね！

そうです。そこが教育に理解のある団体だったので「教員免許をとりたいて、教育実習に行きたいです」って言ったら「いいじゃない。行ってきなよ」って言ってくれて。実習中は大学生の中に一人だけおじさんが混じっていて、担当教員もすごくやりにくそうでしたけど（笑）

想像できます（笑）では、休日は何をされていますか？

息子が高校野球をやっているんで、よく試合を観に行っています。去年の夏の大会で八王子高校と対決して、もちろん負けました（笑）でも不思議な感覚ですね。保護者なので、息子の側のスタンドで観ているんですけど、目の前に八王子高校のバスバンドとチアが応援していて、ベンチを観ると知っている顔が並んでいる（笑）なんとも不思議な感覚で楽しかったです。シーズンオフは、軽井沢に母親の別荘があるので、そこに行って勝手にいろんな物を作っています。パティオとかファイアーピットとか。寒い時期に寒い所に行きます（笑）

結構アウトドアがお好きなんですね！

そうですね。キャンプとかも好きなんですけど、何も無いところで生き延びるっていうか。パーベキューでは、食べるのはみんなに食べてもらって、その前の段階で火をおこしたりとか枝を拾ったりとか、興味はそっちの方にあるんですね。

先生の趣味や特技を教えてください。

趣味・特技というわけではないんですけど、こちらに赴任した時からサイバー大学というインターネットのITの大学に通っています。そこでデータ分析とかに興味が出てきて、その知識を使って生徒の模試の成績から、何が原因でこの成績になったのかを数的に分析したりしています。あとは生徒の睡眠時間とか食事の有無とか、そういうところからも偏差値に影響が出てくるのでそれを数的に見つけるのが好きですね。データマイニングという色んなデータからみんなの気づかない要素を取り除くのが仕事なので、それをやっていて普段教えていたら絶対気づかないような要因とかが見えてくるのが楽しいですね。

模試の分析！先生は文系ですけど理系の香りもしますね。

いやいや（笑）宇野先生や荒町先生から数学の必要ところは教えていただきながらやらせていただいて、意外なところに力を入れれば全体の成績が上がるんだというのが分かって、すごく面白くなって。例えば、平日に勉強させるのと日曜に勉強させるのとでは、学年によってどっちに重点をおいたほうが良いかというのが違ったり、日曜に1教科だけ勉強させたら、3教科の成績が一気に上がったという例もあったり。朝ご飯をちゃんと食べさせてみたら成績が上がったり。それは普段指導していてもなかなか見えてこないの、こんなところに原因があったんだと思うとおもしろいですよね。

すごい！そういう能力、私には皆無です（笑）では、最後に本校の生徒にメッセージをお願いします！

この学校の環境や教育ってすごく恵まれていると思うんですね。どこにいても必ず不満は出てくると思うし、人によっては学校を変えれば不満がなくなると思うかもしれないけど、それ以上に恵まれている部分もなくなってしまうと思うんですね。やはりここで勉強できるというのはラッキーだと思うし、その部分は是非知っておいていただきたいと思います。大きな学校は、学校に通わなくなったら機械的に切り捨てられることが多いと思うし、小さな学校は、面倒見がよくても部活動が盛んではなかったり、学校の知名度がなかったりするのではないかと思います。でもこの学校は大きな学校でありながら小さな学校の長所も持っている、いいとこどりをしている感じで、そういう学校にいられるということは幸せだと思うし、理解しなくてもいいから、覚えておいてほしいなって思いますね。

色々な学校を経験されている先生だからこそのお言葉ですね！ありがとうございました！